活動を継続的に支援し、市民福祉の向上を図る。

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R4完了予定

□ R3完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

次年度

以降の

考え方

(担当課)

活動を継続的に支援し、市民福祉の向上を図る。

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

事業シ	·一ト(令和4年度決算)							14_福祉課	<u>.</u> 2											
			会計	1 一般会計				《合計画 ————		まと文化、教育で心豊か										
事業名	31120 総合相談支援事業費	予	款	3 民生費	.			まちづくり戦略	まちづくり戦略 (1) 心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現 地域福祉計画、過疎地域持続的発展計画			市長公約								
担当課	福祉部福祉課・高年介護課 内線 2955	# _	項 目	1 社会福祉 1 社会福祉		}		根拠計画	11 四、四味地域的	がいたために四										
	の目的・概要(Plan)			1 100 100 100 1		`							松本	計画等 主な指標		R3実績	R4実績	R6目標		
1. 尹禾	の日的・											白立生活の	™ ロ : ひためのプラ			36.8%	44.2%	50%		
													37207077	> 1F/X-01-0		00.0%	11.270	00%		
目的	 ・生活上の心配ごとに関する相談体制を整え、必要な助言や他機関の	O紹介など	を行	概要 •福祥		じっ ‰ 合 扣 談 士 坪	ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	の記案												
E 123	い、市民の不安を解消する。			100.安 11田1	概要・福祉サービス総合相談支援センターの設置															
2.事業	の実施結果等(Do)					R3				R4	(千円)	4.令和	5年度予	算編成(Action)) 実施計	而始		(千円 41,70		
	歳出事業費			最終予算		へ3 決算 (a)		当初予算(c)	最終予算	決算 (b)	增減 (b)-(a)	要:	求額	財務部査定額	市長査知		増減	41,700 (d)-(c)		
	(職員人件費を除く)			37	,306		399	41,320	41,034		4,472		40,628	40,640		40,640		Δ 68		
	国費 (総合相談支援事業費 3/4 等)	19	,450	19,	348	21,300	21,300	17,974	△ 1,374	i	20,924	20,800		20,800		△ 500		
特定財源	県費 (地域生活支援事業費 1/4)	1	,525	1,	400	2,650	2,650	1,400	0	:	2,650	2,650		2,650				
	その他(飛驒高山ふるさと基金繰入金 等)	10	,000	7,	791	9,240	9,240	19,390	11,599					5,000		Δ 9,240		
一般財	源			6	,331	7,	860	8,130	7,844	2,107	△ 5,753	i	17,054	17,190		12,190		9,060		
個票枝番	主な事業内容											查	定額		説明	FI .				
	心配ごと相談所の設置			1	,224	1,	224				△ 1,224	i								
	福祉サービス総合相談支援センターの運営			22	,300	22,	300	22,300	22,300	22,300	0		22,300	一般相談、生活困窮者	支援相談					
	住居確保給付金				723		723	1,500	201	200	△ 523		800							
	基幹相談支援センターの設置・運営			11	,700	10,	600	10,600	10,600	10,600	0		10,600	障がい児者支援相談等						
© 1	成年後見制度利用促進協議会							300	327	173	173		230							
⊚ 1	成年後見支援センターの運営							6,500	6,500	6,500	6,500		6,600							
	生理用品の配布							50	50	42	42		50							
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	かあります	•		_	- A 40 4 fc 5			(OL 1) DE	o==+		※入札に影響	響するため公開	別に適さないなど、記載省略()	※)する場合が	あります。				
3. 节和	3年 <u>度事業実績、評価等(Check) R4.8実施</u> 「				ı i	5.节和4年度	長 争 习	<u> 美人語(大学)(大学)(大学)(大学)(大学)(大学)(大学)(大学)(大学)(大学)</u>	Check) R5	8美										
					H															
					Ĺ							40 W = 0								
古米中体	・福祉サービス総合相談支援センター相談件数 10,061件・心配ごと相談件数 113件(本庁のみ)				1	・福祉 事業実績・住居		ス総合相談支援センター	相談件数 10,373件	<u>.</u>		担当課予算要求								
争未夫視	*心能こと相談件数 (13件(本庁のみ) ・住居確保給付金の支給 11件				Į.			り金の支給 2件 談所は総合福祉センタ−	-の拡充により令和	3年度末で終了		ポイント								
					H															
					H															
					ŀ							¦								
	・福祉サービス総合相談支援センターは専門資格を有する職員を配置	置しており.	、市民の	不安の解消や問	i			ス総合相談支援センター	は専門資格を有す	る職員を配置しており、ア	市民の不安の解消や問									
評価等	題の解決に大きく寄与している。 ・基幹相談支援センターの設置や生活困窮者支援員の増員により、訂	訪問や同行	う支援なる	ど、これまで以上		評価等・基幹	相談支	きく寄与している。 援センターの設置や生活		員により、訪問や同行る	を援など、これまで以上	財務部								
	に相談者に寄り添った支援の実施ができている。				H	に相談	炎者に寄	り添った支援の実施がで	できている。			財務部 査定の ・								
				维持. 改美							☑ 維持·改善	考え方								
Va be etc				維持·改善 拡大	i	加左座					☑ 維持·改善 □ 拡大									
次年度 以降の	・福祉サービス総合相談支援センターの効果的な運用を図る。 ・成在後見支援センター及び投議会を設置し、成在後見制度の関知や利用保護		である。 ・福祉サービス総合相談支援センターの効果的な運用を図る。 ・成年後見支援センター及び協議会を設置し、成年後見制度の周知や利用促進		# D	縮小		以降の ・成年	サービス	ス総合相談支援センター 援センター及び協議会の	の効果的な運用を[)運営により 成年後	図る。 5見制度の周知や利田	□ 縮小	古月木中						
考え方 (担当課)	に取り組む。	13711 IACA		廃止検討	İ		こ取り組		~==-/////	COUNTY OF MANAGEMENT AND	□ 廃止検討	市長査定の考え方	・財務部査!	定のとおり						
				R3完了 R4完了予定	1						□ R3完了□ R4完了予定									

事業名	31120 総合相談支援事業費		✓ R4新規	□ R5新規		会計	1	一般会計	担当課	福祉部高年介護課
	51125 和6日日欧文汉李未英	区分	□ R4拡充	□ R5拡充	予算	款	3	民生費	担当床	抽 位即同千月
枝番·内容	1 成年後見制度利用促進協議会、成年後見支援センター運営委託	区刀	□ その他重要事	業)′)/	項	1	社会福祉費	内線	2953
权钳 内谷	1 成千夜元前及刊用促進励成玄、以千夜元又版 ピンク 居呂安乱					目	1	社会福祉総務費	作成年月	R5.8

事業の目的・概要(Plan)

| 目的 ・認知症などにより判断能力が不十分な方を支援し、住み慣れた地域で暮らし続けることができる | 概要 ・高齢:

・高齢者や障がい者の権利擁護や判断能力が不十分な人の成年後見制度の利用促進を図るため、成年後見支援センターの設置及び地域連携ネットワークの構築に取り組む

	[参考] R3	決算(Do-C	heck)	R4.8時点	(千円)
	予算額	当初			
		繰越			
	了异创	補正等			
		最終			
	決算	草額			
	対前年度増	減額(決質)			

[参考] R4:	当初予算(A	ction)	R4.3時点	(千円)
予算額	当初			6,800
主な経費	・成年後見制度 ・成年後見支援			
対前年度増減	額(当初予算)			6,800
※入札に影響す	るため公開に適	さないなど。	記載省略(※)する	場合あり

	事業実績	、評価等	
[事業実績]			
[評価等]			
			拡大
次年度以降の考え方			拡大縮小
			拡大

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり						
事業内容、スケジュール						
[事業内容]						
·国の成年後見制度利用促進基本計画に基づき中核機関(成年後見支援センター)及び協議会を設置し、制度の周知啓発や利用促進に取り組む						
[スケジュール] ・R4.4~成年後見支援センター及び協議会設置						

	R4決算(D	o-Check)	R5.8時点	(千円)
		当初		6,800
	予算額	繰越		
		補正等		27
		最終		6,827
	決算	草額		6,673
	対前年度増	減額(決算)		6,673

7-1 to 1 1/X-E	WALK (WCST)			0,070
	事業	実績、評価等		
[事業実績]				
令和4年4月1日 専門職1名 相談人数 延	ベ257人 利用促進協議会		した	
[評価等]				
及び成年後見制	見制度利用促進 別度利用促進協 知啓発及び利用・	義会を設置し、	各種広報	見支援センター や相談対応等に
	・制度利用促進見支援センター議の仕組みを構	に受任調整会		維持·改善 拡大
次年度以降 の考え方				縮小
(担当課)				廃止検討
				R4完了
				R5完了予定

R5当初予	算(Action)	(千円)
査定額	当初	6,830
主な経費		利用促進協議会委員謝礼及び費用弁償 センター運営委託
対前年度増減	額(当初予算)	30

主な経費		利用促進協議会委員謝礼及び費用弁償センター運営委託					
対前年度増減	額(当初予算)	30					
※入札に影響す	るため公開に適	さないなど、記載省略(※)する場合あり					
	事業内容、スケジュール						
[事業内容] ・成年後見支援 進に取り組む	センター及び協調	養会を設置し、制度の周知啓発や利用促					

ケジュール]			

14.福祉課_3 31120-1

事業名	31120 総合相談支援事業費		✓ R4新規	□ R5新規		会計	1	一般会計	担当課	福祉部福祉課	
		区分	□ R4拡充	□ R5拡充	予質	款	3	民生費	担当床		
枝番·内容	2 生理用品の配布	E //	□ その他重要事業		了开	項	1	社会福祉費	内線	2955	
かい。田文	2 工生が開び配り					Ш	1	社会福祉総務費	作成年月	R5.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少するなど、経済的な理由により生理用品を入 手することが困難な女性(児)を支援する。 概要 総合相談支援センター、子育で・女性相談窓口、小中学校などで、生理用品を配布する。	目的 新型手列	概要	総合相談支援センター、子育で・女性相談窓口、小中学校などで、生理用品を配布する。

[参考] R3	決算(Do-C	heck)	R4.8時点	(千円)
予算額	当初			
	繰越			
了异创	補正等			
	最終			
決算額				
対前年度増	減額(決算)			

予算額	当初		5
主な経費	生理用品購入	t t	
対前年度増減	【額(当初予算)		5

アチバ	(Ction)	八4.0时 派	(TD)	
·初			50	
品購入費	Ì			
]予算)			50	
公開に適	さないなど	、記載省略(※)	する場合あり	

	事業実績	、評価等	
[事業実績]			
[評価等]			
次年度以降 の考え方 (担当課)			縮小 廃止検討

次入れに影音 9 句にの公用に廻さないなど、記載自略(次) 9 句場音の9
事業内容、スケジュール
[事業内容]
総合相談支援センター、子育で・女性相談窓口、小中学校などで、生理 用品を配布する。
[スケジュール]
R4.4 実施

	R4決算(D	o-Check)	R5.8時点	(千円)
		当初		50
	予算額	繰越		
		補正等		
		最終		50
	決算額			42
	対前年度増	減額(決算)		42

	事業実績、評価等		
·市内小中学校 ·関係事業者	72パック S支所)及び総合福祉センターに		からの要望によ
する支援を行う	等により生理用品を入手すること ことができた。 用品については、災害等の非常問		
次年度以降の考え方	・今年度の各施設等への配布 分を引き続き活用するとともに、 使用期限等を踏まえて適切な 時期に追加配布を実施する。	V	維持·改善 拡大 縮小
(担当課)			廃止検討 R4完了 R5完了予定

R5当初予	算(Action)	(千円)
予算額	当初	50
主な経費	生理用品購入費	ř
対前年度増減	額(当初予算)	0

3 31 1130		
主な経費	生理用品購入費	ř
対前年度増減	額(当初予算)	0
※入札に影響す	るため公開に適	さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール [事業内容] 総合相談支援センター、子育で・女性相談窓口、小中学校などで、生理 用品を配布する。 [スケジュール] R5.4~随時実施

14_福祉課_4 31120-2

2.事業	2.事業の実施結果等(Do) (千円)						(千円)	4.令和5年月	度予算編成(Actior	1)	(千円)
		R3 R4			1	R5予算	実施計画額	0			
	歳出事業費 (職員人件費を除く)	最終予算	決算 (a)	当初予算(c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
	∖戦員八ा口見で体√/	45,102	45,099		113,142	112,921		1			
	国費 (ほかほか暖房費支援事業費 10/10)					110,000		!			
特定財源	県費 (i			
	その他(ふるさと納税)		2,483					1			
一般則	源	45,102	42,616		113,142	2,921		i			
個票枝番	主な事業内容							要求額		説明	
	ほかほか燃料費助成事業	44,102	44,102		113,142	112,921		I			
								!			
								1			
								!			,
								i			
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。							※入札に影響するた	め公開に適さないなど、記載省略	(※)する場合があります。	
3.令和	3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施	. ↓ ;	5.令和4年度事	業実績、評価等	F(Check) R5.8	実施	\downarrow				
1- 1-		i [1 2 12	-176 3163 \$ 61 100 5	,		·	!			

□ R4完了予定

事業実績	·給付実績 : 5,522件	
評価等	・灯油助成券の交付から、光熱費の一部助成へと制度の拡充を行ったことにより、8 比で増加し、対象世帯の経済的負担軽減に繋がっている。	合付実績も令和3年度
次年度 以降の 考え方 (担当課)		□ 維持·改善 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討 □ R5完了予定

財務部 査定の 考え方 市長査定 の考え方

担当課 予算要求

ポイント

□ 維持·改善

次年度

以降の

考え方

(担当課)

口 拡大

☑ 縮小

□ 廃止検討

□ R3完了予定

□ R2完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

国の方針に基づき事業を実施する。

14.福祉課 6 31123

考え方

市長査定

の考え方

□ 維持·改善

□ 廃止検討

□ R5完了予定

✓ R4完了

口 拡大

事業シ	·一ト(令和4年度決算)						14	4_福祉課_7									
事業名	31130 社会福祉協議会助成事業費	会計	1 一般会計	it			一般合計画			と文化、教育で心豊か で安心して暮らし続けら							
7.4	1100 江五田正圆成五岁,次于不良	予 款 算 項	1 社会福祉	11 書					·画、過疎地域持続		5400120000	市長公約					
担当課	福祉部 福祉課 内線 2082	目	1 社会福祉		t		根拠計画										
1 事業(の目的・概要(Plan)												総合	計画等 主な指標	R3実	績 R4事	€績 R6目材
																+	
目的	・社会福祉協議会の運営に関する人件費を補助することにより、福祉・	事業の組織的	活概要・対	おはねね	上推進に係る	. Bh st										+	
D #3	動や、地域福祉の推進と充実を図る。 		190.55	C-94 1H111	口正述「一」水。	14)114											
																+	
												, L				Щ.	
2.事業(の実施結果等(Do)								_		(千円)	4.令和		算編成(Action)			(1 F
	歳出事業費		最終予		R3	算 (a)	当初予算 (c)		最終予算	} 決算 (b)	增減 (b)-(a)	亜	R5 求額	予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額(d)	_	58,8(増減 (d)-(c)
	(職員人件費を除く)			# 58,850		58,850	58,		58,850	58,850	1 (b) (a)	X	58,850		58,8	_	FE INS. (U) (U)
	国費(,	70,000	1	30,000	50,	330	30,030	30,030	Ŭ	 	30,000	30,030	30,0		
杜古巴万			,									-				+	
特定財源			,					_				i				+	
	その他()				_					1					
一般財				58,850		58,850	58,	850	58,850	58,850	0	I	58,850	58,850	58,8	50	
個票枝番												査	定額		説明		
	社会福祉協議会に対する助成		ţ	58,850	1	58,850	58,	850	58,850	58,850	0		58,850	社会福祉協議会補助金			
												į 🔛					
												!					
	 ※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	かあります。										※入札に影	響するため公界	 開に適さないなど、記載省略(%	※)する場合があります	•	
3.令和3	3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施		+	_ 1	5.令和	4年度事	業実績、評·	価等(C∣	heck) R5.8	実施	<u> </u>						
事業実績	・社会福祉協議会への補助金支出(地域福祉活動に関わる本部担当 担当職員9名、福祉活動専門員1名、支部統括職員1名)	職員1名、嘱託	職員1名、9支所分	,	事業実績	·社会福祉 担当職員9	協議会への補助金 名、福祉活動専門	·支出(地域 員1名、支部	福祉活動に関わる 統括職員1名)	本部担当職員1名、嘱	託職員1名、9支所分	 担当課 予算要求 ポイント					
												l					
評価等	・地域福祉の要としての社会福祉協議会に対する市民ニーズは高く、常に高い。 ・社会福祉協議会の活動や収支状況を確認したうえで補助金を交付す				評価等	常に高い。				ズは高く、活動に対する 金を交付する必要があ		財務部査定の考え方	・要求どお	ij			
			☑ 維持·改善	11							☑ 維持·改善						
次年度	- サム垣外が鎌ムの汗動のため心面が奴弗でもてが、 ム災中の位に	1.			次年度						□ 拡大						
	・社会福祉協議会の活動のため必要な経費であるが、今後内容等にでする。		□ 帰山		以降の考え方	・社会福祉	協議会の活動や財	務状況等を	確認し、助成する	0	□ 廃止検討	市長査定の表えた		定のとおり			
(担当課)			☐ R3完了		(担当課)						☐ R4完了	の考え方					
			】 R4完了予定								□ R5完了予定						

・ボランティア団体の活動を促進するため継続して実施する。

✓ 維持·改善

次年度

以降の

考え方

(担当課)

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R4完了予定

□ R3完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

・ボランティア団体の活動を促進するため継続して実施する。

14.福祉課.8 31135

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

☑ 維持·改善

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

口 拡大

評価等 ・浮浪者等を援護、保護することができた。

・行旅病人及び行旅死亡人取扱法に基づき継続して実施する。

次年度

以降の

考え方

(担当課)

☑ 維持·改善

□ 廃止検討

□ R4完了予定

□ R3完了

口 拡大

□ 縮小

・浮浪者等を援護、保護することができた。

・行旅病人及び行旅死亡人取扱法に基づき継続して実施する。

次年度

以降の

考え方

(担当課)

14.福祉課 9 311

財務部 査定の

考え方

市長査定

の考え方

☑ 維持・改善

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

口 拡大

□ 縮小

要求どおり

財務部査定のとおり

事業名	31150 戦没者追悼事業費		予款	3 民生費						康で安心して暮らし続け	られる社会の実現	市長公約					
Imm			算 項	1 社会福				過i 根拠計画	疎地域持続的発展計画			111 12 24 13					
担当課	福祉部福祉課	内線 2082	目	1 社会福	祉総務費	Ĭ.											
.事業(の目的・概要(Plan)												総合計	計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
目的	・先の大戦での戦没者の追悼及び遺族会活動 発・普及を図る。	を支援することにより、ヨ	平和思想の啓	概要	戦没者追 高山市遣	4悼式の開催 6族会連合会(に対する助	成									
.事業(の実施結果等(Do)										(千円)	4.令和	5年度予	算編成(Action)		(千円
						R3				R4			R5₹		実施計画額		2,00
	歳出事業費 (職員人件費を除ぐ	()		最終予	算	決算	[(a)	当初予算(c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	要	求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減	(d)-(c)
					2,190		869	2,38	0 2,38	0 1,847	978	!	2,508	2,330	2,330		△ 5
	国費()									!				ĺ	
持定財源	県費 (特別弔慰金支給事務費)				130			32	△ 98	i					
	その他()														
一般財	源				2,190		739	2,38	0 2,38	0 1,815	1,076	i	2,508	2,330	2,330		△ 5
固票枝番	主な事業	内容										査	定額		説明		
	戦没者追悼式				1,190		869	1,38	0 1,38	0 1,147	278		1,330				
	戦没者弔慰補助金				1,000		0	1,00	0 1,00	700	700		1,000				
												i					
												!				*	
												i					
												1					
	・ ※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が崩		があります。									※入札に影	響するため公開	に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。		
事業実績	3年度事業実績、評価等(Chec ・戦没者追悼式の開催 参列者 約500人(新 で開催) ・高山市遺族会連合会に対する助成はコロナイ ていただいた。	型コロナウイルス感染症の				事業実績	•戦没者追	卓式の開催 参列者 族会連合会に対する		.8 美ル	、 森議のうえ、一部返還し	担当課予算要求ポイント					
評価等	・戦没者追悼式について、新型コロナウイルス 催時期から変更し感染防止対策を実施して開 ・戦没者の追悼及び遺族会活動を支援するこ	催することができた。)開 	評価等	対策を実施	して開催することがて	きた。	拡大防止が必要な状況 平和思想の啓発・普及が	下においても、感染防止	財務部査定の考え方	•積算内容を	 若精査			
	・戦没者追悼式等は、若者に戦争の記憶を伝 て実施する。	えていく機会でもあるため	□ ○、継続し □ □	維持·改善拡大縮小 廃止検討 R3完了			・戦没者追 て実施する		争の記憶を伝えていく機	会でもあるため、継続し	✓ 維持·改善□ 拡大□ 縮小□ 廃止検討□ R4完了□ R5完了 ₹ 中	市長査定の考え方	•財務部查算	このとおり			

第4期地域福祉計画に基づき、地域福祉を推進する。

✓ 維持·改善

次年度

以降の

考え方

(担当課)

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R4完了予定

□ R3完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

・第4期地域福祉計画に基づき、地域福祉を推進する。

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

☑ 維持·改善

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

口 拡大

サ 果ン	·一ト(令和4年度決算)						14_1田1	上誅_12									
			会計	1 一般会			総合計画	方向性 1 多様な働き									
事業名	31200 障がい者就労支援事業費	予	款	3 民生費			まちづくり	戦略 (1) 多様な働き			市長公約						
4□ 1/ =⊞		算	項	1 社会福			根拠計画 障が	い者福祉総合計画、過ご	束地域持続的発展計画								
担当課	福祉部 福祉課 内線 2082		目	2 障がい	百価征負												
1.事業(の目的・概要(Plan)											総合計	画等 主な指標	R	実績	R4実績	R6目標
													者の一般就労への移行		3人	24人	30人
													髪を受け、自立して暮らt vる市民の割合	では現り	7.7%	42.1%	f
目的	・障がい者の就労につながる指導等を行う事業者を支援することにより立を図る。	り、障か	い者の自				い者雇用支援事業(指定 ^り 対し、賃金の一部を助成し										
						C/E/110/C7 X 1-1	MOCOCOCO BECONO	(- - - - - - - - -	12/12/00								
0 声类	の中体は用体(D.1)										4 - 4-5054	左曲叉	等信 / A - ±!`	\			(千円)
2.争未(の実施結果等(Do)					23		F	24	(千円)	4.市和3	<u>午及了</u> R5予	算編成(Action)	実施計画	酒		30.000
	歳出事業費			最終予		決算 (a)	当初予算(c)	最終予算	決算 (b)	增減 (b)-(a)	要求		財務部査定額	市長査定額		増減(
	(職員人件費を除く)				21,500	16,60	21,000	19,590	15,579	△ 1,025		23,220	20,200	2),200		△ 800
	国費()		•	,	· ·	,	,	<u> </u>		,	,				
特定財源			,							i							
付任別源			,				40.000	10.000	15.000	45,000							10.000
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)				10,000		15,000	i							10,000
一般財				:	21,500	16,60	11,000	9,590	579	Δ 16,025		23,220	20,200),200		9,200
個票枝番	主な事業内容										査定	額		説明			
	障がい者雇用創出事業委託				6,000	4,9	6,100	6,100	5,484	527		6,300					
	障がい者の就労支援に対する助成				13,000	9,8	13,000	11,719	8,440	△ 1,432		12,000					
	障がい者の雇用継続に対する助成				2,500	1,7	75 1,900	1,771	1,655	Δ 120		1,900					
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	-48± II∃	-						1	<u> </u>	≫ 3 +1 /= 影響せ	ナスナーかい門	こ適さないなど、記載省略()	ハナス担合がも口	±±		
2 △ ∓⊓2	3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施	ה פי כמינ <i>ו</i>	. 9 .		- 1	 5 会和4年度	事業実績、評価等	É(Obask) DE		;	※八和に影音 9	るためな用	〜1回ではいると、記載1目時()	8/9 句物ロかめり	# y o		1
3. 丁 和い	0千及爭未失稹、許逥守(Uneck) R4.0天旭				ΠÌ	5. 卫和4平及	争未失限、計劃。	F(Uneck) Ro.	5 天 旭								
										li							
					Hi												
	・障がい者雇用を行った民間事業者へ助成 18社 雇用者 30人					- 障がい	者雇用を行った民間事業	者へ助成 16社 雇用者	29人		担当課予算要求						
事業実績	・障がい者雇用促進事業 1社 雇用者 7人 ・障がい者雇用を行った指定管理者への助成 3社 雇用者 7人				Ιi	事業実績・障がい	者雇用促進事業 1社 雇 者雇用を行った指定管理	用者 5人		li	ポイント						
	・陸かい。日産用を行うに由た自発者・の助成 3社 産用者 7人				Hi	- p年 / / · C	有権用を刊りた用足官座:	有一切则从 2位 准用	B 97								
					ΙÌ												
										l i							
					- 1												
	・働く障がい者の自立につながっている。					- 働く障:	がい者の自立につながって	いる。									
評価等	・障がい者の就労支援が一般就労につながるよう、関係事業者等と連・障がい者の就労が促進されるなか、雇用の継続への支援が必要とさ			がある。			者の就労支援が一般就労者の就労が促進されるな			む必要がある。	財務部						
	・障がい者雇用創出事業委託については、障がい者等が集まらず1班			いる。			者雇用創出事業委託につ			もしている。	査定の・	積算内容を	精査				
					_ !						考え方						
				維持·改善						☑ 維持·改善							
次年度				拡大 縮小		次年度				□拡大□□縮小□□							
以降の 考え方	・障がい者の就労を促進するために事業を継続する。			^{船小} 廃止検討		考え力	者の就労を促進するため	に事業を継続する。		│ □ 稲小 □ │ □ 廃止検討 □	市長査定	財務部査定	≘のとおり				
(担当課)			-	R3完了		(担当課)				□ R4完了	の考え方						
				R4完了予定	Hi					□ R5完了予定							

□ 縮小 継続して実施する。 市長査定 □ 廃止検討 財務部査定のとおり の考え方 □ R4完了 □ R5完了予定 31210

☑ 維持·改善

口 拡大

財務部 査定の

考え方

精算内容を精査

・補装具の給付を必要とする方の日常生活の質の向上に資するものであり、支援効果は高い。

・補装具の給付を必要とする方の日常生活の質の向上に資するものであり、支援効果は高い。

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

✓ 維持·改善

次年度

以降の

考え方

(担当課)

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R4完了予定

□ R3完了

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R4完了予定

□ R3完了

以降の

考え方

(担当課)

・継続して実施する。

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

-	卜(令和4年度決算)							1	14_福祉課_1	15									
				会計	1 一般会計			総合計画	づくりの方向性	生 2 心身の健康と	文化、教育で心豊かな	暮らしを実現する							
3122	220 障がい者生活支援事業費		予	款	3 民生費			t		(1) 心身が健康で		れる社会の実現	市長公約						
	4= 4.1 dr. 4= 4.1 -91	4 4 2000	算	項	1 社会福祉			根拠計画	障がい者を	福祉総合計画、過疎地	域持続的発展計画		11-24-11-1						
_	福祉部福祉課 内線	線 2082		目	2 障がい者	仙 仙賀													
0日	的·概要(Plan)			1									「障がい者		+画等 主な指標 暖を受け、自立して暮ら†	せる環境	R3実績	R4実績	R6目標
															いる市民の割合	- 0-111 30	47.7%	42.1%	f
n+ , è.	*	=v +c*=1== ~	= 1 1 7 = 0	4.100			ある方の生活の自立とれ				のための訪問指導								
	ヾいのある方への福祉サービス情報の提供や相談 ニケーション支援などにより、日常生活や社会生活						者の設置及び派遣など? い者(児)に関する相談		ーンヨン文援	支									
					•介耳	助犬飼	育、自動車改造、タクシ	一利用、ニュー福	富祉機器の導	導入などに係る支援									
の実	施結果等(Do)											(千円)	4.令和:	5年度予	算編成(Action)		•		(千円)
	45.11、李龙 雄 苗						33			R4				R5-	* *	実施計			32,600
	歳出事業費 (職員人件費を除く)				最終予算		決算 (a)	当初予算(最終予算	決算 (b)	增減 (b)-(a)	要求	求額	財務部査定額	市長査		増減(
					32	2,561	28,798	32	2,241	32,109	28,034	△ 764		32,876	32,591		32,591		350
国費	費 (地域生活支援事業費 1/2)		500	388		500	500	267	△ 121		427	500		500		0
県費	費 (地域生活支援事業費 1/4 等)	1	,523	1,307	2	2,610	2,610	720	△ 587		2,373	2,430		2,430		Δ 180
その	D他(福祉健康基金繰入金)		800	800					△ 800							
源					29	,738	26,303	29	9,131	28,999	27,047	744		30,076	29,661		29,661		530
	主な事業内容												查》	定額		説	明		
身体・	・知的・精神障がい者、発達障がい者(児)に対す	ける相談支援			20),390	20,385	20	0,590	20,590	20,586	201		20,590					
手話通	通訳設置、派遣				1	,090	868	1	1,090	958	581	△ 287		1,090					
重度障	障がい者タクシー利用費助成				1	,870	1,412	1	1,700	1,700	1,332	△ 80		1,600					
人工透	透析療養者通院費助成					300	270		250	250	251	△ 19		300					
難病療	療養者通院費助成				2	2,000	1,346	1	1,900	1,900	1,895	549		1,600					
障がい	い者屋根雪除排雪費助成					500	248		300	300	44	△ 204		300					
	源障がい者災害時電源確保支援				3	3,600	1,587	3	3,600	3,600	379	△ 1,208		3,200					
	は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費 本 吉 米 宝宝・本 号で/正 年 (の)。		かありま	す。		1	 「今和4年英東	坐中体 罚		011-) DE 05			※入札に影響	響するため公開	に適さないなど、記載省略()	※)する場合が	あります。		
干ほ	<mark>隻事業実績、評価等(Check) F</mark>	K4.8美施				٦'n	5.令和4年度事	未夫棋、計	<u> </u>	<u> Спеск) Кэ.89</u>	是加								
	《支援 20,122件 5大飼育 2件						相談支援介助犬飼					l i							
· 自動	加車購入等 2件 シー利用 2,615件					Ιi	•自動車購	入等 3件											
・ニュ-	一福祉機器 8件						ニュー福祉	用 2,467件 上機器 6件				1	担当課予算要求						
	括通訳・要約筆記利用実人数 11件こ透析療養者通院費助成 855件							·要約筆記利用身 療養者通院費助		‡		l i	ポイント						
・在宅	日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日					1	・在宅障がし	い者交通費助成 者通院助成 96代	46件										
•障が(い者世帯の雪下ろし等助成 4件						障がい者t	世帯の雪下ろし等	等助成 1件										
・要電	『源障がい者災害時電源確保支援 16件						・要電源障が	がい者災害時電	源 確保支援	4件									
• 和歌:		- トの不安を解消	1 7112	z			・相談から心	3.更か支援につか	たぐたど 暗	がい者の生活上の不	たを紹当している	i i							
·人工	- 透析療養者の通院費助成については、対象者に				域が図られてい		人工透析			ては、対象者にも浸透		軽減が図られてい							
	「療養者通院助成については、保健所とも連携し	ながら制度の周	知に努	め、通院に	かかる交通費等					建所とも連携しながら制	度の周知に努め、通	院にかかる交通費等	財務部 査定の	積算内容を	た结本				
の助成	成を行うことで負担軽減が図られている。						の助成を行	うことで負担軽源	タが図られて	いる。			考え方	18开门台(<u>- 111 E.</u>				
					維持·改善							☑ 維持·改善							
					拡大		次年度				"	」 拡大							
•継続	して実施する。			-			以降の 考え方・継続して実	€施する。			-		市長査定	. 財務部本写	きのとおり				
				-	R3完了		(担当課)				-	」 R4完了	の考え方	자기가마보시	, _00 /			2400	
					R4完了予定						-								
•継続	して実施する。				縮小 廃止検討 R3完了		以降の 考え方・継続して実	ミ施する 。]]]	□ 縮小 □ 廃止検討 □ R4完了		•財務部查算	をのとおり				

事業名	31220 障がい者生活支援事業費		□ R4新規		R5新規		会計	1	一般会計	担当課	福祉部 福祉課
尹未石	51220 阵况************************************	区分	✓ R4拡充		R5拡充	予算	款	3	民生費	担当体	11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日
枝番・内容	1 障がい者屋根雪除排雪費助成	区刀	□ その他重要事業	ŧ),),	項	1	社会福祉費	内線	2082
以田, 囚母	· 阵//∵V "口庄'以当你!尔ヨ良奶!从						目	2	障がい者福祉費	作成年月	R5.8

事業の目的・概要(Plan)

[参考] R3	決算(Do-C	heck)	R4.8時点	(千円)
	当初			500
予算額	繰越			
17 异-60	補正等			
	最終			500
決犯	草額			248
計前在庇護	減額(油質)			

	事業実績、評価等	•
[事業実績]		
4件		
[評価等]		
	・継続して実施する。	☑ 維持·改善
次年度以降		□ 拡大 □ 縮小
の考え方 (担当課)		□ 稲小 □ 廃止検討
		□ R3完了

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)											
予算額	当初			300							
主な経費	・助成に要する船	经費									
対前年度増減	額(当初予算)			△ 200							

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール
[事業内容] ・屋根の除雪に係る経費、屋根の除雪並びに排雪及び運搬に係る経費を助成。 (助成対象経費) ・屋根の除雪に係る経費 1回につき30,000円 ・屋根の除雪並びに排雪及び運搬に係る経費 1回につき50,000円 (助成額) ・生計中心者の市民税非課税世帯(生活保護世帯を除く)の場合は、助成対象経費の全額(限度額:120,000円) ・生計中心者の市民税課税年額が30,000円以下の世帯の場合は、助成対象経費の3分の2(限度額:80,000円) ・生計中心者の市民税課税年額が30,000円を超え150,000円以下の世帯の場合は、助成対象経費の3分の1(限度額:40,000円)
[スケジュール]

R4決算(D	o-Check)	R5.8時点	(千円)
	当初		300
予算額	繰越		
	補正等		
	最終		300
決算	草額		44
対前年度増	減額(決算)		△ 204

75 D5 T X-E	MANUSC (DCST)			<u> </u>
	事業	実績、評価等		
[事業実績] 屋根の除雪並び ・1件 44千円	がに排雪及び運搬	と	いて助	成
[評価等]				
除排雪等にか	かる経費の助成	をできた。		
	・継続して実施す	する 。	$\overline{\mathbf{Z}}$	維持·改善
				拡大
次年度以降 の考え方				縮小
(担当課)				廃止検討
			_	R4完了
				R5完了予定

R5当初予	(千円)	
予算額	当初	300
主な経費	・助成に要する紅	圣費
対前年度増減額(当初予質)		

	# () (OCIOII)	1117	
予算額	当初	300	
主な経費	・助成に要する約	经費	
対前年度増減	額(当初予算)	0	
※入札に影響するため公開に済さたいたど 記載省略(※)する場合なり			

事業内容、スケジュール

・屋根の除雪に係る経費、屋根の除雪並びに排雪及び運搬に係る経費 を助成。

(助成対象経費)

- ・屋根の除雪に係る経費 1回につき30,000円
- ・屋根の除雪並びに排雪及び運搬に係る経費 1回につき50,000円
- ・生計中心者の市民税非課税世帯(生活保護世帯を除く)の場合は、助 成対象経費の全額(限度額:120,000円)
- ・生計中心者の市民税課税年額が30,000円以下の世帯の場合は、助 成対象経費の3分の2(限度額:80,000円)
- ・生計中心者の市民税課税年額が30,000円を超え150,000円以下の世 帯の場合は、助成対象経費の3分の1(限度額:40,000円)

[スケジュール]

14_福祉課_16 31220-1

事業名 31220 障がい者生活支援事業費	21220 陪战17老件汗支援重要弗		✓ R4新規		R5新規		会計	1	一般会計	担当課	福祉部 福祉課
	区分	□ R4拡充		R5拡充	予算	款	3	民生費	担当味	T田1111 T田11110木	
技番・内容 2 要電源障がい者災害時電源確保支援	四刀	□ その他重要事業	ŧ		l, M	項	1	社会福祉費	内線	2082	
汉田 内台	2 女电脉件3.7 省火台时电脉准体入1次						目	2	障がい者福祉費	作成年月	R5.8

事業の目的・概要(Plan)

・人工呼吸器等の電源が必要な医療機器を使用する在宅の障がい者が、災害等による停電時に 目的 おいても安心して日常生活を継続できるようにすること。

非常用電源装置等の購入費用を助成。

	[参考] R3	決算(Do-C	heck)	R4.8時点	(千円)
		当初			0
	予算額	繰越			
		補正等			3,600
		最終			3,600
	決算額				1,589
	対前年度増減額(決算)				

[参考] R4	[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)					
予算額	当初			3,600		
主な経費	・助成に要する船	圣 費				
対前年度増減	額(当初予算)			3,600		
N/ 7 11 / B/ 408 1	ソソコ 41 1 - 日と郷・十 フェ は ハ 目目 1・1 ☆ ナ・ハ・ナ・パ ニコキシル 50 / ハソハ・ナ フェロ 人 ナ ロ					

シス サービ郷オスためい	関ルコームキャンスナンビ	⇒1 + 1 ⋅ 1 ⋅ 1 ⋅ 1 ⋅ 1 ⋅ 1 ⋅ 1 ⋅ 1 ⋅ 1 ⋅	担合せ口

事業実績、評価等					
	置等の購入費用を助成。 対予発電機 13件 也 3件				
[評価等] ・非常用電源装置等の購入費用の助成ができた。					
	・継続して実施する。				
次年度以降 の考え方					
(担当課)					
			R4完了予定		

※入札に影響するため公	開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり						
事	「業内容、スケジュール						
[事業内容]							
に10分の9を乗じて得た額	・非常用電源装置ごとに定められた基準額と購入額のいずれか低い額 に10分の9を乗じて得た額を助成。世帯の所得区分等に応じて設けられ た自己負担上限額を超えた分(基準額内)についても助成。						
正弦波インパーター発電機 ポータフ・ル蓄電池	60千円						
DC/ACインパーター	30千円						
[スケジュール]							
.,,,,,							

R4決算(D	o-Check)	R5.8時点 (千円))
	当初	3,600)
予算額	繰越		1
1/异创	補正等		1
	最終	3,600)
決算額		379)
対前年度増	減額(決算)	△ 1,210)

対前年度増	減額(決算)			△ 1,210		
	事業	実績、評価等	F			
	置等の購入費用 一発電機 3件 也 1件					
[評価等] ·非常用電源装	[評価等] ・非常用電源装置等の購入費用の助成ができた。					
	・継続して実施す	たる。		維持·改善		
次年度以降 の考え方						
(担当課)						
				R4完了		
				05三て予定		

R5当初予算(Action) (千円)				
予算額	当初	3,200		
主な経費	・助成に要する	圣 費		
対前年度増減額(当初予算)		△ 400		

主な経費	・助成に要する経費			
対前年度増減額(当初予算) △ 40				
※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり				
事業内容、スケジュール				
[車業内突]				

対前年度増減額(当初予算)	△ 400
※入札に影響するため公開に適	るないなど、記載省略(※)する場合あり
事業内	容、スケジュール
[事業内容]	
	チ円 千円
[スケジュール]	

14_福祉課_17 31220-2

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R4完了予定

□ R3完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

事業シート	- 1	今和4:	ÆΙ	查·	τ	笛`

			会計	1 一般会計	t +		総合計画	まちづくりの方	7向性 2 心身の健康の	と文化、教育で心豊か	な暮らしを実現する							
事業名	31230 障がい者手当給付事業費	予	款	3 民生費			でロゴ四	まちづくり単	銭略 (1) 心身が健康・	で安心して暮らし続け	られる社会の実現	市長公約						
		算	項	1 社会福祉	扯費		根拠部	障がし	\者福祉総合計画、過疎	地域持続的発展計画		印及互响						
担当課	福祉部 福祉課 内線 2082		目	2 障がい者	者福祉費	<u> </u>	HEALTH.											
.事業の	の目的•概要(Plan)												総合計	画等 主な指標		R3実績	R4実績	R6目標
														を受け、自立して暮ら	せる環境	47.7%	42.1%	Ĵ
												か金つてい	る」と感して	いる市民の割合				
	・知的、精神又は身体に障がいがある方に対して、障がい者福祉手当	を 支	給すること															
目的	により、自立の促進を図る。			概要・固	草がいが	ある方の障がいの程	度に応じた福	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	合を行う。									
車業/	カ実施結果等(Do)										(千円)	4 全和5	(午度系)	車編成(Action)				(千円)
·Ŧ*	7天旭和宋守(00)				F	R3			R4	1	(ТП)	7. D THE	R5予		実施計	画額		90,000
	歳出事業費			最終予		決算 (a)	当初]予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)−(a)	要求	[‡] 額	財務部査定額	市長査定		増減	(d)-(c)
	(職員人件費を除く)			8	88,688	88,6	88	94,164	92,419	88,710	22		91,164	91,164		91,164		△ 3,000
	国費 (特別障害者手当等給付費 3/4				27,750			29,250	29,250	28,090	71		29,250	29,250		29,250		0
			,		21,100	20,0	7	20,200	29,200	20,090	/ 1	<u> </u>	29,200	29,230		29,200		- 0
寺定財源	県費()									l [
	その他(福祉健康基金繰入金)		9,180	9,18	30				△ 9,180	l						
一般財	源			5	51,758	51,48	39	64,914	63,169	60,620	9,131		61,914	61,914		61,914		△ 3,000
固票枝番	主な事業内容											查定	定額		説明	Я		
	特別障害者手当等給付費			3	37,164	37,7	66	39,000	39,000	38,314	548		39,000					
	障がい者福祉手当給付費				51,360			55,000	53,255	50,233	△ 525		52,000					
	はいい、日間はナゴやい 食			,	31,300	30,7	00	33,000	33,233	50,233	△ 323		32,000					
															-			
																-		
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	があり	ます。							<u> </u>		※入札に影響	するため公開に	こ適さないなど、記載省略()	※) する場合が	あります。		
	年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施					5 会和4年度	車業宝績	. 証価等	(Check) R5.85	主体								
. J THC	一大学不大模、计画等(Oncor, Ni.o大脑				Πi	0. 14 14 -7 <u>7</u> 2	***	()	(OHOOK) NO.03	~ <i>1</i> 16	<u> </u>							
					Hi													
					Ηi													
					Hi							担当課予算要求						
事業実績	・手当支給 障がい者福祉手当 2,692人、特別障害者手当 81人、障	害児	福祉手当 6	2人	Ηi	事業実績 ·手当支	給 障がい者	┆福祉手当 2,€	337人、特別障害者手当	84人、障害児福祉手	当 59人	ポイント						
					Hi													
					Ηi													
					Hi													
					⊣i													
評価等	・支給資格のある障がい者全員に手当を支給することより、経済的支	揺を行	テっている		Hi	輕価等 ・支給資	格のある暗か	がい考全員に言	手当を支給することより、	経済的支援を行ってし	15							
山岡寺	文相負担ののの体がでも主要にすると文相がのことの外性が以前	1.A.C.1.	1 2 (00)			計画寺 文相兵	1日0703-01年73	で日エ貝に丁	アコと文帖することなり、	性が的又級と行うで	o.	財務部	・亜ポピセロ					
					-11						[1	査定の考え方	・要求どおり					
				維持·改善	41						☑ 維持·改善							
to to the				拡大		Vn /= #=					□拡大							
次年度 以降の	エッカウの日本レーへいてや社よう			縮小		次年度 以降の エッナ	空の日本! :-	-01.7 1 5-1-1	- 7		□ 縮小							
考え方	・手当内容の見直しについて検討する。			廃止検討	H	考え方・チョル	谷の見直して	こついて検討す	ବ .		□ 廃止検討	市長査定の考え方	•財務部査定	ご のとおり				
担当課)				R3完了		(担当課)					☐ R4完了	.57.57						
				R4完了予定							□ R5完了予定							

14.福祉課19 31230

事業名	31235 身体障がい者福祉センター運営事業費	ř	予	款	3 民生費				まちづくり	戦略 (1) 心身が健康	で安心して暮らし続け	られる社会の実現	士巨ハイ	**					
			算	項	1 社会福					、者福祉総合計画、過ご			市長公紀	עיז					
担当課	福祉部 福祉課	内線 2082		目	2 障がい	者福祉	ŧ		EXCHI										
.事業(の目的・概要(Plan)														画等 主な指標		R3実績	R4実績	R6目標
目的	・ 障がい者の活動の場の確保等により、社会参加	カ保准を図る			概要・	身休陪#	がい考福祉+	パッターの運	営委託(指定管理者へ委	詳)			障がい:	者が必要な支持 いる」と感じてし	髪を受け、自立して暮ら Nる市民の割合	せる環境	47.7%	42.1%	3
H#7	PAN O BOYLESSON SOMEWALCON, LEAD NO.				199, 54	2 177													
2.事業(の実施結果等(Do)								-			(千円)	<u>4.</u> 令₹		算編成(Action				(千月
	歳出事業費				E 45 7		R3)(to 77 ft ()		4	124 - 14 () ()	_	R5-		実施計画		124 546	7,50
	(職員人件費を除く)				最終予	⁷ 异 7,540		算 (a) 7,535	当初予算 (c) 7,530	最終予算 7,530	決算 (b) 7,523	増減 (b)-(a) △ 12	3	要求額 7,499	財務部査定額 7,870	市長査定	7,870	瑁 淑	(d)-(c) 34
	国費()												1			
持定財源	県費()															
	その他()															
一般財	源					7,540)	7,535	7,530	7,530	7,523	△ 12		7,499	7,870		7,870		34
固票枝番	主な事業内容	!											3	查定額		説明	1		
	身体障がい者福祉センターの運営					7,540)	7,535	7,530	7,530	7,523	△ 12		7,870	指定管理委託料				
	 	巻本に二数 たい根	Δ4?±11	±+				·			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		× 3 +1 1-5	ど郷 士 ス キー トム 八門	こ適さないなど、記載省略(※) オス担合が は	:11++		
	※下族は主な事業内各を扱き出したものであり、計が歳出す 3年度事業実績、評価等(Check)		□ N,90,A	T. 7 .		1	5 会和	』 ∡在度事	業実績、評価等	E(Check) R5	宝宝施	$\overline{}$	* ATLICE	ら替り るため公用	こ2回でないなど、記載自昭()959.		
	•施設利用者 2,272人	R4.0关.厄			•			•施設利用		F(OHECK) RJ.	>关.爬	•	担当課予算要求ポイント						
評価等	・障がい者の活動、情報交換の場として利用され、 ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止を実施した	社会参加を促進し -うえでの利用を図	っている 3り、昨:	。 年に比べ利月	用者は増えた	°	評価等	・障がい者 ・新型コロ :	の活動、情報交換の場と ナウイルス感染症の拡大	こして利用され、社会参 防止を実施したうえでの	加を促進している。 D利用を図り、昨年並み	+の利用者数となった。	財務部査定の考え方	積算内容	- 精査				
	・継続して実施する。 ・感染症対策を徹底したうえで、有効に利用される	よう努めていく。			維持·改善 拡大 縮小 廃止検討 R3完了 R4完了予定		次年度 以降の 考え方 (担当課)	継続して望い・感染症対	実施する。 策を徹底したうえで、有?	かに利用されるよう努め	てい、	✓ 維持·改善/ 拡大/ 縮小/ 廃止検討/ R4完了/ R5完了予定	市長査りの考える		ミのとおり				

✓ 維持·改善

次年度

以降の

考え方

(担当課)

・継続して実施する。

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R4完了予定

□ R3完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

☑ 維持·改善

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

口 拡大

事業シ	·一ト(令和4年度決算)						14_福祉	上課_22								
			会計	1 一般会計			総合計画		康と文化、教育で心豊か							
事業名	31245 地域生活支援事業費	予	款	3 民生費			まちづくり	111	東で安心して暮らし続け		市長公約					
±□ 1/ =m	4541 tr 4541 58	算	項	1 社会福祉			障が - 根拠計画	い者福祉総合計画、過	疎地域持続的発展計画							
担当課	福祉部 福祉課 内線 2082		目	2 障がい者	福 祉費											
1.事業	の目的・概要(Plan)										「暗がい老が		·画等 主な指標 を受け、自立して暮ら ¹	R3実績	R4実績	R6目標
													る市民の割合	47.7%	42.1%	5
目的	・・障がいのある方が、その有する能力や適性に応じた自立した日常生 活を営むことができるようにする。	活または	社会生	概要 ・障	がいの	ある方の障がいの状況	、ニーズ等に応じたサー	-ビスに対する給付								
っ主業	 の実施結果等(Do)									(T.III)	4 会和5	在 在 圣 '	算編成(Action)	١		(千円
2.争未	00天爬和朱守(D0)				F	23			R4	(千円)	4. TJ AND.	十段 <i>と</i> R5予		実施計画額		59,80
	歳出事業費			最終予算	[決算 (a)	当初予算(c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	要求	額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減	或 (d)-(c)
	(職員人件費を除く)			62	2,540	58,291	60,080	60,212	58,983	692	i	63,328	63,040	63,04	0	2,96
	国費 (地域生活支援事業費 1/2)	28	3,820	14,786	27,640	27,640	19,289	4,503		26,316	29,170	29,17	0	1,53
特定財源)	14	1,410	7,393	13,820	13,820	9,592	2,199	!	13,157	14,580	14,58	0	76
	その他()			•	,	,	,	,			,	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
一般財			,	10	9.310	36.112	18,620	18.752	30.102	△ 6,010		23,855	19.290	19,29	n	67
個票枝番				10	7,310	30,112	10,020	10,732	30,102	Z 0,010	査定:	-	19,290	説明	٧	07
四元代田	地域活動支援センター機能強化			11	1,200	11,163	11,200	11,200	11,171	8		11,200		ניפי גועם		
					-	·	·		<u> </u>							
	障がい者福祉ホーム運営 障がい者移動支援・障がい者居宅生活支援相互利用・身体障がい者	訪問入浴	Ŷ•日中		2,600	2,577	2,600		,		<u> </u>	2,600				
	一時支援	1 100 1-10 471			1,400	14,173			,	△ 919		15,200				
	障がい者自動車改造費助成・障がい者運転免許取得費助成			2	2,200	1,600	1,100	1,100	1,500	Δ 100	i	2,000				
	日常生活用具給付			30	0,000	28,218	29,000	29,000	29,359	1,141	1	29,000				
© 1	手話通訳者等養成				800	310	540	622	430	120		600				
⊚ 2	重度障がい者等就労支援特別事業						1,100	1,100	11	11	!	1,100				
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	合があります	す。								※入札に影響す	するため公開	に適さないなど、記載省略()	※)する場合があります。		
3.令和	3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施				٦į.	5.令和4年度事	·業実績、評価等	 (Check) R5.	.8実施							
	 ・地域活動支援センター(やまびこ)相談利用者 延 2,561人				Ш	•地域活動	支援センター(やまびこ)相談利用者 延 1,96	4人							
	・福祉ホームむらやま利用者 延 104人・移動支援利用者 延 208人				H		ムむらやま利用者 延 利用者 延 210人				!					
	·日中一時支援利用者 延 332人				Ш	日中一時	支援利用者 延 347人				担当課					
事業実績	·相互利用 延 24人 ·訪問入浴 延 84人				H	・相互利用事業実績・訪問入浴	延 25人 延 75人				予算要求ポイント					
	・手話奉仕員養成講座 10人、手話通訳者養成講座 3人				Ш	•手話奉仕	員養成講座 16人、手		人		76421					
	・自動車改造 2人、自動車免許取得助成 14人・日常生活用具 2,684人				H		造 5人、自動車免許 用具 2,705人	以待助队 IU人								
	・リフトバス利用 361人・成年後見 0人					・リフトバス・成年後見	.利用 498人 . 0人				i					
					1	37 1 203										
											l					
評価等	│ ・様々なサービスの提供により障がいのある方の生活向上につながる	Z +> じ士 坪	ᇎᄊᄪᄼᅼ	FLX	H	評価等・様々なサ	ビュの担供により除み	いのちる士の仕手向	上につながるなど支援効	用け立い						
計画寺	*様々なサービスの提供により厚かいのある方の生活向上につなかる 	のなる文法	板刈未 は 信	ijυ' _o	Ш	評価寺・休々なず	一こ人の提供により降か	いのある方の生活内_	ここうなかるなど又抜効	未は高い。	財務部	積算内容を	. 牲本			
					Τi						査定の・考え方	1月井八台で	·171.4			
			Ø	維持·改善	11					☑ 維持·改善						
次年度				拡大		次年度				□ 拡大						
以降の	・継続して実施する。			縮小	1	以降の・継続して	実施する。			□ 縮小	市長査定	#1# 5 2-7-7-1				
考え方 (担当課)				廃止検討		考え方(担当課)				□ 廃止検討 □ RA 電子	の考え方	財務部査定	ご のとおり			
				R3完了 R4完了予定						□ R4完了 □ R5完了予定						
			_													

事業名	31245 地域生活支援事業費		□ R4新規	□ R5新規		会計	1	一般会計	担当課	福祉課
争未石	51270 地名工作人及李木县	区分	✓ R4拡充	□ R5拡充	予算	款	3	民生費	担当杯	THITLER
枝番·内容	1 手話通訳者等養成	区刀	□ その他重要事業	ŧ	了开	項	1	社会福祉費	内線	2082
汉田, 闪存	- 丁吅咫N日 丁 茂/从		П			B	2	障がい者福祉費	作成年月	R5.8

事業の目的・概要(Plan)

TAVIE	13 19632 (1 Idil)		
目的	・聴覚障がい者の社会参加と障がい者にやさしいまちづくりを推進すること。	概要	・聴覚障がい者の意思疎通を支援する手話通訳者等の養成につき、その資格取得等に要する経費の一部を助成する。

[参考] R3	决算(Do-C	heck)	R4.8時点	(千円)
	当初			300
予算額	繰越			
了并识	補正等			
	最終			300
決算	草額			0
対前年度増	減額(決算)			

	事業実績、評価等		
[事業実績] 0件			
[評価等]			
	・経費の対象を拡大し継続して	□ 維 技 , 沙菲	
次年度以降	・経費の対象を拡大し継続して実施する。	□ 維持·改善 ☑ 拡大 □ 縮小	

□ R4完了予定

[参考] R4	当初予算(A	ction)	R4.3時点	(千円)
予算額	当初			200
主な経費	・助成に要する船	圣 費		
対前年度増減	額(当初予算)			△ 100
> 3 +1 /− 見/郷→	てもめい問に姿	ナナハノナンビ	司载少败(火)士2	H스타니

次入れに影音 9 句にの公用に適さないなと、記載自略(次) 9 句場音の9
事業内容、スケジュール
[事業内容]
・飛騨圏域外で実施される手話養成講座等を受講する場合の受講料及び会場までの交通費を助成(申請者1人当たり1日4千円、10万円を限度)。
[スケジュール]

R4決算(D	o-Check)	R5.8時点	(千円)
	当初		200
予算額	繰越		
1 昇 観	補正等		
	最終		200
決算	草額		20
対前年度増	減額(決算)		20

	事業実績、評価	価等	
[事業実績] ・3名 延べ5件			
[評価等] ・手話養成講座	等に係る経費を助成し受調	講者の負担軽減できた。	
	・継続して実施する。	☑ 維持·改善	
	・継続して実施する。	山 拡大	
次年度以降の考え方	・継続して実施する。	□ 拡大 縮小	
次年度以降 の考え方 (担当課)	・継続して実施する。	山 拡大	

R5当初予	算(Action)	(千円)
予算額	当初	200
主な経費	・助成に要する	圣 費
対前年度増減	額(当初予算)	0

・飛騨圏域外で実施される手話養成講座等を受講する場合の受講料及 び会場までの交通費を助成(申請者1人当たり1日4千円、10万円を限 度)。

[事業内容]

主な経費	・助成に要する約	圣 費		
対前年度増減	額(当初予算)	0		
※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり				
事業内容、スケジュール				

[スケジュール] 31245-1

事業名	31245 地域生活支援事業費		✓ R4新規		R5新規		会計	1	一般会計	担当課	福祉課
争未石	01270 地域工品文版事業員	区分	□ R4拡充		R5拡充	予質	款	3	民生費	担当林	THILLIA
枝番·内容	2 重度障がい者等就労支援特別事業	区刀	□ その他重要事業	ŧ		了开	項	1	社会福祉費	内線	2082
汉田 内台	主反件》、"日节加力人"及时加于宋						目	2	障がい者福祉費	作成年月	R5.8

車業の日的・無南(Dian)

[事業実績]

[評価等]

次年度以降

の考え方 (担当課)

チャッロ	未の目的 W 文 (Light)					
目的	重度障がい者の社会参加の促進。	概要	重度障がい者等が職場等において必要な支援の提供。			

(千円)

	[参考] R3	決算(Do-C	heck)	R4.8時点	(千円)
		当初			
	予算額	繰越			
	1 异酸	補正等			
		最終			
	決算	草額			
	対前年度増	減額(決算)			

事業実績、評価等

[参考] R3	央算(Do-C	heck)	R4.8時点	(千円)	_	[参考] R4	当初予算(A	(ction	R4.3時点
	当初					予算額	当初		
予算額	繰越								
了异创	補正等					主な経費	支援に要する	汉弗	
	最終					工な社員	・又版に安りの	往其	
決算	草額								
対前年度増	減額(決算)					対前年度増減	【額(当初予算)		
						※入札に影響す	するため公開に適	iさないなど	、記載省略(※)。

予算額	当初	1,100	
主な経費	・支援に要する船	圣 費	
対前年度増減	額(当初予算)	1,100	
※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり			

※人札に影響す	るため公開に週さないなと、記載省略(※)する場合あり
	事業内容、スケジュール
[事業内容]	
・重度訪問介護、 等において必要:	同行援護、行動援護を利用する重度障がい者が職場 な支援の提供。

R4決算(D	o-Check)	R5.8時点	(千円)
	当初		1,100
予算額	繰越		
17 异创	補正等		
	最終		1,100
決	算額		11
対前年度増	曾減額(決算)		11

	事業実績、評	価等				
[事業実績] ・1名 延べ1件	[事業実績] ・1名 延べ1件					
[評価等] ・新たなサービス	ス提供により障がい者の家	がま支援できた。				
	・継続して実施する。	☑ 維持·改善				
		口 拡大				
		□縮小				
次年度以降の考え方		ı -				
次年度以降 の考え方 (担当課)		□ 施工検討 □ R4完了				

R5当初予	算(Action)	(千円)
予算額	当初	1,100
主な経費	・支援に要する船	圣 費
対前年度増減	額(当初予算)	0

	1	·
主な経費	・支援に要する新	经費
対前年度増減	額(当初予算)	0
※入札に影響す	るため公開に適	Mさないなど、記載省略(※)する場合あり
	事業内容	容、スケジュール
[事業内容] ・重度訪問介護 等において必要		协援護を利用する重度障がい者が職場

[スケジュール]

		[スケジュール]			
_	## TL **				
	維持·改善				
	拡大				次
	縮小				0
	廃止検討				(
	R3完了				
	R4完了予定				
			4.4 *	L	

31245-2 14_福祉課_24

事業シ	ノート(令和4年度決算)							14_福祉	課_25									
			会計	1 一般会計				総合計画	方向性 2 心身の健康	まと文化、教育で心豊か	な暮らしを実現する							
事業名	31250 安全安心快適なまちづくり事業費	予	款	3 民生費				まちづくり		まで安心して暮らし続け	られる社会の実現	市長公約						
		算	項	1 社会福祉				地域社 根拠計画	富祉計画、過疎地域持	続的発展計画		1772 2773						
担当課	福祉部 福祉課 内線 2082		目	2 障がい者	畐祉費	ŧ.												
1.事業(の目的・概要(Plan)												総合計	画等 主な指標		R3実績	R4実績	R6目標
												誰にもやさし	しいまちづくり	の認定件数(累計)		75件	81件	100件
				οπ →		3 88 45 - 0.45 0			- 7 1 L Mr 港 田 ホ - かr ナ i	L-*								
目的	・バリアフリー等に配慮された施設の増加や市民・事業者へのバリアフ 意識の高揚を図り、誰もが安全に安心して暮らせるまちづくりを進める		に対する					−化や授乳室等を設置す ・デザインタクシーの購 <i>入</i>		אַק נע.								
	思慮の同物を図り、誰もが女主に女心して春らせるよう フミッを進める 	J 0																
2. 事業	の実施結果等(Do)					D2				24	(千円)	4. 令和5		算編成(Action)) 実施計	. तका केट		(千円
	歳出事業費			最終予算		R3 油作	草 (a)	当初予算(c)	 最終予算	R4 決算 (b)	增減 (b)-(a)	要求	R5予 bgi	財務部査定額	市長査		描述	2,10 (d)-(c)
	(職員人件費を除く)				,000		221	2,000	2,062			4 7	2,000	2,000	中区巨	2,000	20 11/3	(d) (C)
	国費()		,000	,	221	2,000	2,002	2,002	1,041		2,000	2,000		2,000		
杜宁肚酒			,															
付处别源	県費(,															
60.01	その他(,					0.000	0.000	0.000	1041		0.000	2.222		0.000		
一般財 個票枝番				2	,000	,	221	2,000	2,062	2,062	1,841	査定	2,000	2,000	説	2,000		
					000	\	001	2.000	0.000	0.000	1.041	五人			iπ !	/ /1		
	既存の民間施設等のバリアフリー改修等に対する助成				,000	,	221	2,000	2,062	2,062	1,841		2,000					
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	うがありま	きす 。									※入札に影響	するため公開に	適さないなど、記載省略()	※)する場合が	あります。		
3.令和3	3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施					5.令和	4年度事	業実績、評価等	<mark>₹(Check) R5.</mark>	8実施	<u> </u>							
					Ш													
					H													
					Н							担当課						
事業実績	 ・既存の民間施設のバリアフリー改修に対する助成 1件				H	事業実績	・既存の民	間施設のバリアフリー改	修に対する助成等 34	#		予算要求ポイント						
					Н							71.121						
					H													
					l i													
		_, ,,,			H			4 0										
評価等	・既存建築物のバリアフリー改修について、補助対象となる建築物ので た、補助基準を満たすバリアフリー化には、建築物の根本的な改修が					評価等		物のバリアフリー改修に ーサルデザインタクシー				717540						
	は申請が少なくなっている。				1		においても	予定が立てにくい状況に	ある。			財務部 査定の	・要求どおり					
												考え方						
				維持·改善	1 :						☑ 維持·改善							
次年度						次年度					□ 拡大		_					
以降の	- ・ニーズに応じた事業の運用方法等の検討を行う。					以降の	・ニーズに	なじた事業の運用方法等	その検討を行う。		□ 縮小	市長査定	n 1 34 += '					
(担当課)				廃止検討		考え方 (担当課)					□ 廃止検討	の考え方	•財務部査定	このとおり				
				R3完了 R4完了予定							□ R4完了□ R5完了予定							
					1 1		1											

✓ 維持·改善

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

口 拡大

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R4完了予定

□ R3完了

次年度

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

☑ 維持·改善

□ 廃止検討

□ R5完了予定

□ R4完了

口 拡大

・自己負担助成に該当する障がいサービス利用者全てを対象として、経済的な負担軽減を図っている。 ・自己負担助成に該当する障がいサービス利用者全てを対象として、経済的な負担軽減を図っている。 財務部 査定の 積算内容を精査 考え方 ✓ 維持·改善 ☑ 維持·改善 口 拡大 口 拡大 次年度 次年度 □ 縮小 □ 縮小 以降の 以降の 継続して実施する。 継続して実施する。 市長査定 考え方 考え方 □ 廃止検討 財務部査定のとおり □ 廃止検討 の考え方 (担当課) (担当課) □ R3完了 □ R4完了 □ R4完了予定 □ R5完了予定 14_福祉課_27

事業名 31265 障がい者施策推進事業費					3 民生費							で安心して暮らし続けら	れる社会の実現	市長公約						
			算	項	1 社会福祉				根拠計画	がい者福	a社総合計画、過 政	地域持続的発展計画		印及公利						
担当課	福祉部福祉課	内線 2082		目	2 障がい者	香福祉費	ł .													
l.事業(の目的・概要(Plan)													「陪去む、李		<mark>+画等 主な指標</mark> 爰を受け、自立して暮ら 1	⊥ Z <u>τ≔ l÷</u>	R3実績	R4実績	R6目標
目的	・障がい者福祉施策の推進を図る。						施策推進協 等への支援									を受け、日立して 各 ちいる市民の割合	已句项境	47.7%	42.1%	<i>3</i>
古光	の中本公田等(り)												(==)	4 - 4 - 4 - 5 - 12	左曲叉	年纪 /A	<u> </u>			(m)
争来(の実施結果等(Do)					F	R3				R	4	(千円)	4. 宣和:	<u> </u>	算編成(Action)	<i>)</i> 実施計	画額		(千円) 2,000
	歳出事業費	`			最終予算			Į (a)	当初予算(c)		最終予算	決算 (b)	增減 (b)-(a)	要求		財務部査定額	市長査別		増減((d)-(c)
	(職員人件費を除く)				1,922		1,281	1,9	09	1,909	1,707	426		1,966	1,947		1,947		38
	国費 (地域生活支援事業費 1/2 等)		180		40	1	20	120	0	△ 40		120	120		120		0
持定財源	県費 (地域生活支援事業費 1/4 等)		74		20	1	79	179	115	95		42	40		40		Δ 139
	その他(移譲事務交付金)								456	456							
一般財						1,668		1,221	1,6	10	1,610	1,136	△ 85		1,804	1,787		1,787		177
固票枝番	主な事業区	内容												查知	査定額			明		
	身体障がい者施策推進協議会委員報酬					93	69			93	93	54	△ 15		185 12人					
	身体障害者福祉協会等に対する助成					1,389		938	1,4	01	1,401	1,401	463		1,502					
	WT04-2-2-2-4-2-10-4-4-0-4-11-3-17-5		× 184 114											W 3 41 /= EV 48	5 - 7 - 4 - 0 BB	(1-14-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	W) 7 III A 18			
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳 3年度事業実績、評価等(Checl		当かめりま	= 9 .		- 1	5 会和/	(年 庄 車	坐虫结 郭尔	· 生(へ	heck) R5.8	宇体		※人札に影響	ぎするため公開	に適さないなど、記載省略()	※)する場合か	めります。		
事業実績	自比喻中本特制协会等。《十七四		•			・身体障害者	本人では、日上の 者福祉協会等への 日市障がい者福祉制	支援			•	担当課予算要求ポイント								
評価等	・障がいがある方の社会参加の促進等が図られ ・第2期高山市障がい者福祉総合計画に基づき 〈必要がある。			u	評価等	・障がいがあ ・第2期高山 く必要がある	ある方の社会参加の 1市障がい者福祉& る。)促進等が 合計画に	が図られた。 -基づき、やさしさに	こつつまれ健やかに暮ら		財務部査定の考え方	・積算内容を	を精査						
次年度 以降の 考え方 (担当課) 単続して実施する。				維持·改善拡大 縮小 廃止検討 R3完了		次年度 以降の 考え方 (担当課)	・継続して実	態施する。			☑ 維持·改善 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討 □ R4完了 □ P5完了予定	市長査定の考え方	•財務部查別	定のとおり						

事業シ	ート(令和4年度決算)						14_福初	上課_29									
事業名	31400 福祉センター管理事業費	会計	1 一般会計 3 民生費 1 社会福祉§	費			総合計画まちづくり	戦略 (1) 心	心身が健康*	の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現 域持続的発展計画							
担当課	福祉部 福祉課 内線 2082	目	4 福祉センタ	一費			10000000										
1.事業(D目的•概要(Plan)												総合	計画等 主な指標	R3実約	R4	実績 R6目標
目的	・福祉センター(総合、きりう、荘川)を多くの市民が利用できるように管 を推進する。	ř理し、地域福祉	概要 - 指5	定管理	者による施設	设管理およ り	ジ運営										
2事業(フ実施結果等(Do)										(千円)	4 令和5	5年度予	算編成(Action))		(千円
	アスルロール ペリ (DO)			F	R3				R4	1	(117)	11 12 1 14		予算	実施計画額		35,000
	歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算		決算	(a)	当初予算(c)	最終予	予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	要求	求額	財務部査定額	市長査定額(d)		増減 (d)-(c)
	(PMSEZZII SEC PATA)		36	,938		36,614	36,168		38,424	37,066	452		35,785	37,419	37,41	9	1,251
	国費()															
特定財源	県費()															
-	その他(使用料)				29					△ 29						
一般財	源		36	,938		36,585	36,168		38,424	37,066	481		35,785	37,419	37,41	9	1,25
個票枝番	主な事業内容					<u> </u>	·		,	,		查定	定額	,	説明		
	福祉センターの管理運営		30	,970		30,894	30,900		32,140	30,812	△ 82		32.430	指定管理委託料			
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	aがあります。										※入札に影響	要するため公開	別ニ適さないなど、記載省略(※	※)する場合があります。		
3.令和3	年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施		+		5.令和4	年度事	業実績、評価等	手(Check	() R5.8	実施	<u> </u>						
事業実績	・指定管理者による各福祉センターの維持管理 施設利用者 43,704, 響により、利用者数が例年と比較して減少している。) ・福祉センター運営委員会の開催 ・総合福祉センター空調機更新 ・きりう福祉センター発電機購入	人(新型コロナウ	イルス感染症の影		事業実績	福祉センク	者による各福祉センター ター運営委員会の開催 センター雨樋修繕、屋・		施設利用者	皆 56,903人		担当課予算要求ポイント					
評価等	・新型コロナウイルス感染症の拡大防止を実施したうえでの利用を図り	り、昨年に比べ利	用者は増えた。		評価等	·新型コロラ	ナウイルス感染症の拡ス	大防止を実施し	したうえでの	利用を図り、昨年に比	ベ利用者は増えた。	財務部 査定の 考え方	•積算内容	を精査			
次年度 以降の 考え方 (担当課)	・継続して実施する。 ・感染症対策を徹底したうえで、有効に利用されるよう努めていく。		維持·改善拡大縮小 廃止検討 R3完了 R4完了予定				 				 拡大 縮小 廃止検討 R4完了	市長査定の考え方	・財務部査	定のとおり			

争果ン	'一N(令和4年度决异 <i>)</i>							I 4_THITLE	K_30									
	会			1 一般会計			総合計画 まちづくりの方向性 2 心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する											
事業名	31500 福祉医療給付事業費	予	款	3 民生費				まちづくり戦	1.17	で安心して暮らし続け		市長公糸		周りを敬うやさしさ~				
		算	項	1 社会福祉				障がいる 根拠計画 展計画		ぎもにやさしいまちづくり	計画、過疎地域持続的発	112 24	乳幼児から	ら高校生まで、時代に合	うった子育て環境を提供	します		
担当課	福祉部 福祉課 内線 2082		目	5 福祉医療	費			Mil E										
1.事業(の目的・概要(Plan)												総合計	十画等 主な指標	R3実績	R4実績 R6目標		
												受給資格	者数		15,498人	15,049人		
目的	・重度等障がい者、子育て家庭、母子父子家庭に医療費を助成するこ	ことにより	J経済的	概要・医	索機 即	受診時の保除診	癖に係	る医療費の自己負担分を	- Bh st									
Д#,	な負担を軽減し、生活の支援を行う。			1M & 1E	// // // //		/A(1~ /K	· 0 起床更00 占 已 页 压力 2	.4911%									
2.事業(の実施結果等(Do)										(千円)	<u>4.</u> 令和	15年度予	算編成(Action)	(千円		
	华山市举港					R3			R			_	R5-j		実施計画額	856,000		
	歳出事業費 (職員人件費を除く)			最終予算		決算 (a)		当初予算(c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	要	求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)		
				829	9,801	736	5,210	778,991	780,211	731,553	△ 4,657		824,646	813,481	813,481	34,490		
	国費()															
特定財源	県費 (重度障がい者医療費 1/2 等)	29	7,570	252	2,438	297,850	297,850	240,787	△ 11,651		296,163	289,750	289,750	△ 8,100		
	その他(福祉健康基金繰入金、高額療養費過年度戻入分ほか)	113	3,000	154	1,031	550	550	40,909	△ 113,122				140,040	△ 550		
一般財	源			419	9,231	329	,741	480,591	481,811	449,857	120,116		528,483	523,731	383,691	43,140		
個票枝番	主な事業内容											耆	定額		説明			
	子ども医療費			290	0,000	242	2,117	260,000	260,000	256,058	13,941		301,000					
	母子父子医療費		54	4,000	41	,876	54,000	54,000	41,231	△ 645		50,000						
	重度障がい者医療費			430	6,000	405	,005	436,000	435,868	406,367	1,362		434,000					
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	合がありま	す。		1				 ==.			※入札に景	響するため公開	に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。			
3.令和3	3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施			<u> </u>	- i	5. 令和4年	<u></u>	業実績、評価等	(Check) R5.8	実施								
	・重度等障がい者 3,767人							がい者 3,719人).021人				担当課			***			
事業実績	・子ども 10,319人				H	事業実績 ·母·	子父子	1,309人				予算要す ポイント		F度末までの医療費無値	員化分に係る経費を計.	Ė		
	·母子父子 1,412人					•R5	4月か	らの子ども医療拡大に係	る受給者証の準備									
					Ιi													
					П													
					i													
					Ш													
評価等	・重度等障がい者、子育て家庭、母子父子家庭の経済的負担軽減に	効果があ	ある。		Н	評価等・重	度等障:	がい者、子育て家庭、母子	- 父子家庭の経済的負	1担軽減に効果がある。		財務部						
					1							査定の考え方	•積算内容(の精査				
					1!						□ 維持·改善	3.23						
次任由				維持·改善 拡大	H	次任由					☑ 拡大							
次年度 以降の	・継続して実施する。			縮小		次年度以降の・チ	じま, 库 ほ	僚の対象者を、15歳到達年	E度まから 19巻列達	年度末まで坑森する	□ 縮小	+=+-						
考え方 (担当課)	つい マンベルビ ノ 「ひ 0			廃止検討	考え方(担当課)	_ 0127	い・・・ハック・ロ こ、10版刊任当	スパルラ、10級判圧	1 2/15 CJAJU 7 00	□ 廃止検討	市長査定の考え方		全のとおり					
			R3完了							□ R4完了□ R5完了予定								
		⊔	R4完了予定	Li i						□ ₭3元 / 才疋								

事 栗ン	ート(令和4年度決算)								14_福祉課	_31									
			会計	1 一般会	H			総合計画	まちづくりの方向	1性 2 心身の健康	を文化、教育で心豊か	な暮らしを実現する							
事業名	31710 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費	予	款	3 民生費				本の口口回	まちづくり戦略	格 (1) 心身が健康	で安心して暮らし続け	られる社会の実現	市長公	約					
	1-11 to 1-11-1-	算	項	1 社会福				根拠計画	E .										
担当課	福祉部 福祉課 内線 2955		目	7 住民税非	課税世帯	等臨時特別給	付金給付費												
1.事業(の目的・概要(Plan)													総合	計画等 主な指標	R	3実績	R4実績	R6目標
目的	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面	面した方	7々が、速	概要(住	民税非	課税世帯等	こ対し、1世	帯あたり10万	万円を支給する	5.									
	やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう給付金を支給する。																		
2.事業(D実施結果等(Do)											(千円)	<u>4.令</u>		予算編成(Action)				(千円)
	歳出事業費		-	- A		R3	* / \	No to Te	m- / \		R4	145-6 () ()			5予算	実施計画		124 3-16	0
	級山事未見 (職員人件費を除く)			最終予			草 (a)	当初予	昇 (c)	最終予算	決算 (b)	增減 (b)-(a)	3	要求額(d)	財務部査定額	市長査定	額	増減 ((d)-(c)
					10,400		589,646	ļ		220,770		——————————————————————————————————————							
	国費 (子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金 10/10)	9	10,400)	589,646			220,770	166,591								
特定財源	県費()																
	その他()																
一般財							0			0	0								
個票枝番	主な事業内容										_			要求額		説明			
	住民税非課税世帯等臨時特別給付金			Qı	00,000	1	584,000			216,000	163,100								
	正 2017/29 F (1) 号 E (1) 号 E (1) 17 17 17 17 1 3 M				50,000	<u>'</u>	304,000			210,000	100,100								
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合	がありま	す。										※入札に	影響するため公	 開に適さないなど、記載省略(%	※)する場合があり	Jます。		
3.令和3	年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施			\downarrow	- 1	5.令和	4年度事	業実績、	評価等((Check) R5.8	8実施	+							
					Πì	1		-1		,		•							
					H							l i							
													150.00	_					
					- 1								担当記予算要	课 求					
事業実績	給付実績 : 5,840件					事業実績	給付実績	: 1,631件					ポイン						
					- 1														
					- 1														
	令和3年度の給付実績は対象世帯の8割を超えている。未申請の世帯 対応をしており、引き続き、対象世帯に対する給付を実施していく。	には、	申請案内を	再送するなど	o	評価等					らの申請を受け付ける。 三対する給付を実施した		財務部	±R					
					- 1 (査定の	カ					
			1		- !								考えて	ל					
				維持·改善								□ 維持·改善							
次年度	め は なる も幸福用は な ななた。日からナード・マ・ストップ・ロ	#-11				次年度						□ 拡大 □ 縮小							
	給付金の申請期間は令和4年9月30日までとなっているため、繰越事業 年度も引き続き実施する。	€としてI		^{船小} 廃止検討	-11	以降の 考え方						□ 縮小 □ □ 廃止検討 □ □	市長査						
(担当課)				R3完了		(担当課)						☑ 烷亚(Ri) ☑ R4完了	の考え	.方					
				R4完了予定	_							□ R5完了予定							

事業シ	ート(令和4年度決算)					14_	福祉課_32								
事業名	31800 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業 費	款	1 一般会計 3 民生費 1 社会福祉費			一	(りの方向性 2 心身(づくり戦略 (1) 心身が				- 市長公約				
担当課	福祉部 福祉課 内線 2955		8			根拠計画									
1.事業(D目的・概要(Plan)											総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
	電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が 低所得者世帯が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう給付金を支給	が大きい 合する。	概要 住民税	非課税世帯等	に対し、1世	帯あたり5万円を支	給する。								
2.事業(カ実施結果等(Do)		·							(千円)	4.令和5年	度予算編成(Action))		(千円)
				R3				R4				R5予算	実施計画額		0
	歳出事業費 (職員人件費を除く)	L	最終予算	決	算 (a)	当初予算(c)			決算 (b)	增減 (b)-(a)	要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減	(d)-(c)
							356,		340,317						
	国費 (子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金 10/10)					356,	700	340,317	:					
特定財源	県費()								i					
	その他()													
一般財	源				0			0	0	i					
個票枝番	主な事業内容										要求額		説明		
	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金						350,	000	334,450						
										li					
										i i					
										1					
	※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります	d .		_	j			l			※入札に影響するた	め公開に適さないなど、記載省略()	※)する場合があります。		
3.令和 3	年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施		•		4年度事		画等 (Check)	R5.8実	施	*	担当課予算要求ポイント				
評価等				評価等	支給対象世	せ帯に対し速やかに	給付を実施し、エネル	ギー価格等	€の高騰に対する支	接が実施できてい	財務部 査定の 考え方				
次年度 以降の 考え方 (担当課)		□ 掂 □ 縮 □ 廃	小 止検討	次年度以降の考え方(担当課)						維持·改善拡大縮小廃止検討✓ R4完了R5完了予定	市長査定の考え方				

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R4完了予定

□ R3完了

市長査定

の考え方

財務部査定のとおり

□ 縮小

□ 廃止検討

□ R4完了予定

□ R3完了

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。

以降の

考え方

(担当課)

継続して実施する。